

平成27年3月12日

フィリピン共和国国家電気通信委員会委員長による 西銘総務副大臣の表敬訪問

～地デジ日本方式を核とする一層の関係強化に合意～

西銘総務副大臣は本日、フィリピン共和国国家電気通信委員会のガマリエル・コルドバ委員長の表敬訪問を受けました。懇談の結果、日本以外のアジアでは初となる日本方式による地上デジタルテレビ放送の普及に向けた協力関係を一層強化することに合意しました。

<概要>

- フィリピン共和国は、地上デジタルテレビ放送の技術方式として日本方式（ISDB-T）を採用し、我が国の官民の協力を得ながら、国家電気通信委員会（NTC: National Telecommunications Commission）は国内制度整備を行ってきました。
- このような中、地上デジタルテレビ放送に関する我が国の最新技術の視察や関係企業との意見交換等を目的とした総務省の招へいに応じて来日したものです。
- 西銘総務副大臣との懇談の結果、同国の課題になると考えられる地上デジタルテレビ放送の国民普及やアナログテレビ放送の円滑な停波に向けて、日本政府として過去の経験を伝えつつ、制度面・技術面で最大限の支援を行っていくことに合意しました。

【連絡先】

総務省 情報通信国際戦略局 国際経済課（地デジ総括ライン）

担当：加藤課長補佐、井出専門職、田中主査

電話：03-5253-5928 FAX：03-5253-5930

電子メール: infra_iead@ml.soumu.go.jp

【参考】表敬訪問の様様



【参考】フィリピンに関する総務省の最近の取組

- 平成25年 11月 フィリピン政府による日本方式の採用
- 平成26年 1月 地上デジタル放送日本方式国際セミナー（マニラ）
- 3月 データ放送国際セミナー（マニラ）
- 5月 防災ICTワークショップ（マニラ）
- 6月 マリオ・モンテホ科学技術大臣の訪日
 - ・ICT分野の協力に関する大臣間の覚書署名
 - ・官民ビジネスダイアログ（東京）
- 7月 総務省-フィリピンCATV視察団との意見交換（東京）
- 11月 国際ケーブルテレビセミナー（マニラ）
- 平成27年 1月 フィリピン国内の地デジ関係規則の制定